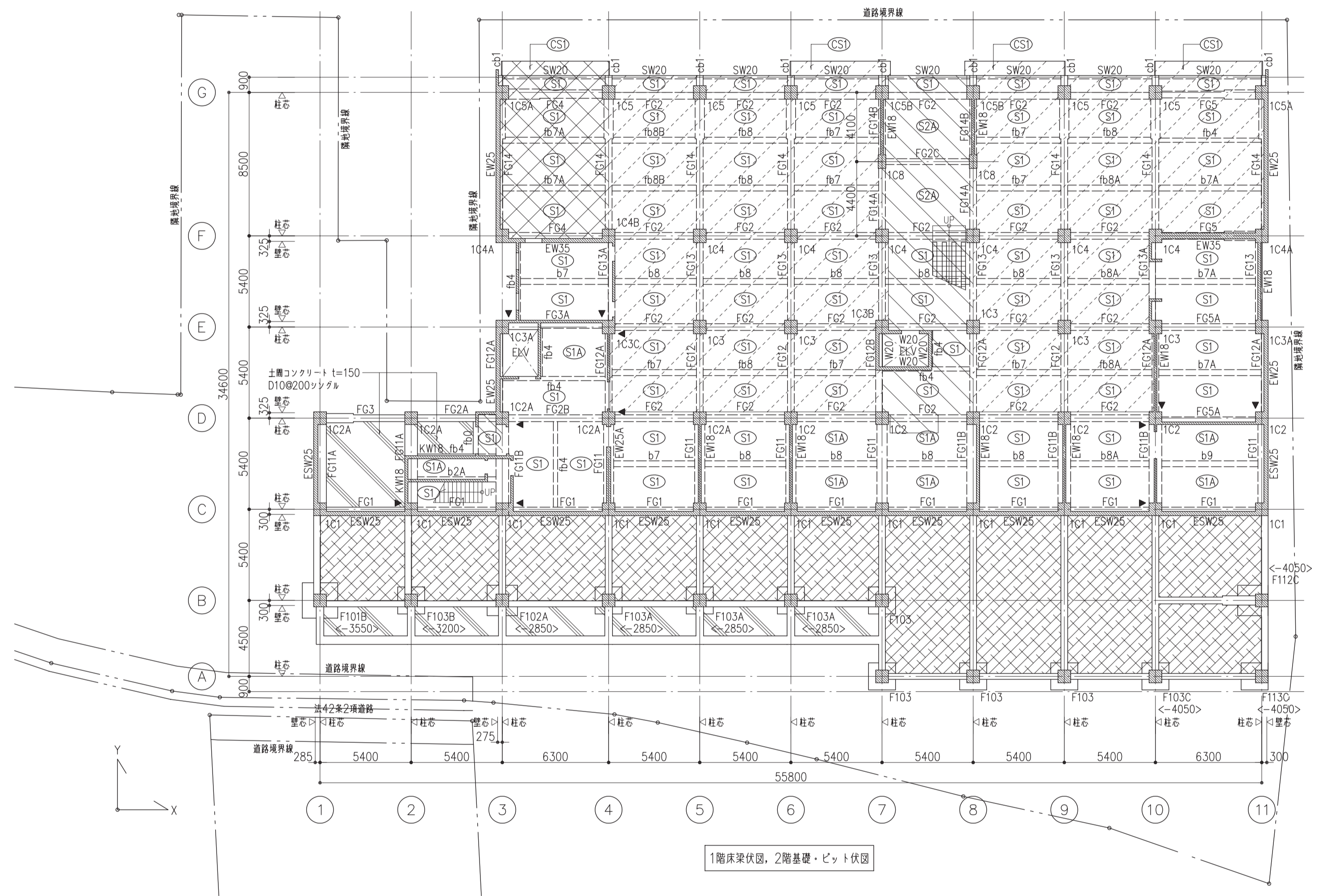


- 特記なき限り下記とする。
1. 基礎下層は、1FL-2350とする。  
< >は、1FLから基礎下層までの寸法を示す。
  2. ピットスラブ天端は、1FL-2000とする。
  3. ( )は、捨てコンクリート範囲を示し、コンクリート天端は、1FL-2000とする。
  4. [ ]は、埋戻し範囲を示す。

梁貫通孔凡例	
[Symbol]	A 600φ (人通り)
[Symbol]	C 700φ

その他梁貫通については、建築設備計画により必要な梁貫通を行うこと。



- 特記なき限り下記とする。
1. 基礎下層は、2FL-2350とする。  
< >は、2FLから基礎下層までの寸法を示す。
  2. 地中梁天端は、1FL-350とする。  
( )は、1FLから地中梁天端までの寸法を示す。
  3. 壁厚は、W15とする。
  4. スラブ天端は、1FL-10とする。
  5. スラブ下がり下記とする。  
[Symbol]は、1FL-40  
[Symbol]は、1FL-50  
[Symbol]は、1FL-180
  6. [Symbol]は、埋戻し範囲を示す。
  7. [Symbol]は、構造スリットを示す。